

No. 19



発行日 平成 28 年 3 月 31 日  
 発行 山潟地区コミュニティ協議会  
 総務部会  
 事務局 山潟会館内  
 ☎ 025-286-0155  
 FAX 025-286-0245  
 新潟市補助事業

# MYコミ協 やまがた

山潟地区コミュニティ協議会

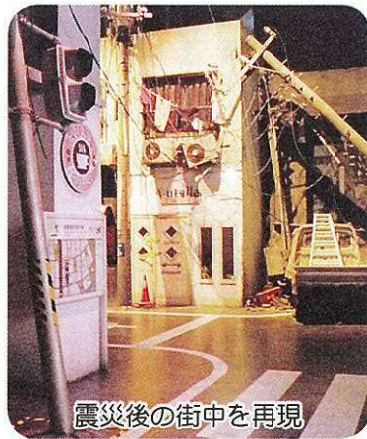
「防災体験学習施設」視察研修会

防災施設視察研修会として去る十一月十四日、東京臨海広域防災公園内の体験学習施設「そなエリア東京」へ行ってきました。この施設は、当コミ協の防災研修として最初に行った施設です。

今回の研修では、最初に防災に関するビデオを見た後、震災後の街中を再現した場所です。タブレットを使用しての防災クイズが行われ皆さん真剣に考えられています。また、展示されている防災用品や実際に災害が発生した際に対策室となる部屋を



説明を聞きます



震災後の街中を再現

見学、そして当日、偶然施設前に日本に数台しかない起震車があり、耐震構造と免震構造の違いによる地震体験が行われており、大変参考になる研修であったと思います。

平成二十八年三月十一日、東日本大震災から五年が経過しました。

この防災研修は、東日本大震災の翌年二月から始まりました。今まで色々な施設見学や震災の語り部の方と会ったりしています。

これらの体験を地域の防災活動に役立てていけたらと再確認する研修会となりました。



防災グッズ見学



対策室



第十七回  
鳥屋野潟の恵みを考え食する会

恒例となりました山潟地区コミュニティ協議会、鳥屋野潟漁協の共同企画による「鳥屋野潟の恵みを考え食する会」が二月七日（日）山潟会館二階大ホールにて行われました。

参加者数は年々増え今年も百名以上となり、大盛況の中での開催となりました。

当日は二部構成で行われ、前半は、鳥屋野潟の整備状況や、他県では地域にある「潟」をどのように利用しているのか等の説明がありました。



後半は昨年同様、鳥屋野潟協会の松原さんにより大きな鯉がさばかれていきました。

また、今年はテーブルに並べられる料理は、二名のプロの料理人の方に協力していただきました。そこに「男の料理教室」に参加している方や漁協で応援をお願いした方の協力を得て、会館の調理室を利用し、出来たての料理を堪能してもらおうことができましたと思います。

共催・鳥屋野潟漁業協同組合

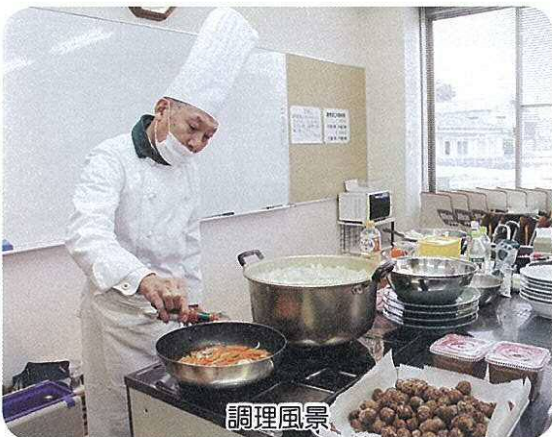


そのかいあつてか、皆さんお刺身や唐揚げ、つみれ汁を食べ、「おいしい」と大好評でした。

当日は、新潟日報やテレビ局（U・X）の方が取材に来られており、新聞に掲載され、テレビで放映されていきました。

今年も参加された皆さん、「鳥屋野潟の恵み」を十分堪能されたと思います。

今後もこの催しを続けてほしいとの声がかれました。



料理の数々



# まち歩き

まちづくり部会恒例となりました、「まち歩き」が、平成二十七年度は十月十日と三月十九日に行われました。

第一回目は、「水と土の芸術祭」の関連もあり、鳥屋野潟近辺と清五郎潟、天寿園の作品を中心に見学しました。

その中で、「水と土の芸術祭」後に無くなる作品だけでは無く、残していく作品もあるという説明がありました。



第二回目は、新たに移転した新潟市消防局と中央消防署を見学しました。

新しくなったということでの倍近い参加があり、皆さんの関心の高さを感じました。

最初に四階の司令室の前に案内され、新潟市内を監視するモニターの画面や、救急車や消防車が出動した場合、モニターにどのように表示されるのかなどの説明があり、各階ごとに設備について説明がありました。また、訓練棟にも入り潜水訓練を行う施設も見学しました。

今回参加されなかった方々にもぜひ見学に行ってみて頂きたいと思えました。

# 親子クリスマス・コンサート

教育・育成部会長 浅井 広己

クリスマス・コンサートとして三回目となりました。師走入り口に一息入れて小さなお子さん連れの参加も大丈夫な親子で楽しむ吹奏楽の演奏会です。

演奏は、山潟地区の団員が何人か参加のシンフォニックアンサンブル・リルトの皆さんにお願いをして、四回目・四年目となり、団員の皆さんにとっても師走恒例行事にして貰えて居るかと思えます。

赤ちゃんを連れただ家族から小中学生そして熟年の皆さんが、年末のこの演奏会を楽しみにして頂いている様子で、年々



クリスマスコンサート



司会の説明です。



クリスマスメドレー



大勢の方が参加されました。

多くなり、去年は百人を超える事となり、会場が狭く感じられてしまいました。嬉しい事です。リルトの皆さんには、雰囲気大切に演奏に気配りして頂くと共に演奏の合間に、曲の説明が丁寧に入り其々の楽器解説が、判り易く有りクリスマスらしい衣装に着替えての演奏、そしてお菓子を配ったりして、決してお子さんにも飽きさせない。そんなこんなで会場の皆さんとの距離感も近く感じて貰えたようで、手拍子が入ったりする、ほんの一時間程のコンサートです。

何かと気忙しい中で明るい音色で楽しいひと時を提供出来る居るかと思っています。

教育・育成部会としては、真夏に冬のスポーツ・スケート教室を夏休み入り口に予定していますので、ご参加下さい。



# 講演会 ぼうはんらくご



三月二十七日(日) 山潟会館  
二階大ホールにて、三流亭楽々  
さんを迎え、

安心・安全部  
会主催の講演  
会「ぼうはん  
らくご」が行  
われました。



当日は、ス  
タッフの予想を上回る八十人  
以上の参加者があり、追加で椅子  
を出す場面がありました。

三流亭楽々さんの落語はすば  
らしく、開始早々に会場のあち  
こちから笑い声が聞こえてきま  
した。



最初に防犯についての落語を  
行ってもらいうまく落ちがつい  
た後、盗難に  
あいやすい家  
について、お  
話がありました  
た。泥棒は鍵  
の開いている  
箇所から侵入  
してくる事が  
多いこと、田

舎ほど鍵をかけていない場合が  
多いので注意が必要なこと、泥  
棒に入られたらすぐに警察に届  
けることが大事なことなどの内  
容でした。

その後、今話題?の「特殊詐  
欺」についてお話がありました。  
電話がかかってきて、息子を名  
乗る場合は女性(母親)の被害  
が多いこと、最近はその逆に娘  
を名乗って電話をかけ、男性(父  
親)を狙っていること、お金を  
振り込ませるだけではなく、現  
金を持つてこさせることが増え  
ている等々でした。特に新潟  
は新幹線ですぐに東京に行くこ  
とが可能なので、持つてきてく  
れということには注意が必要と  
のことでした。

最後に、賞を貰った時の落語  
を話してくれました。

大変すばらし  
い内容で一時  
間半の講演会  
あつという間  
過ぎていきま  
した。

今後もこのよ  
うな講演会を  
実施して頂き  
たいと思いま  
した。



# やまがた地区の 昔を知ろう

去る二月二十八日(日)桜が  
丘小学校特活室で「やまがた地  
区の昔を知ろう」という内容の  
イベントが行われました。  
最初に亀田郷土地改良区の方  
から、山潟地区についての説明  
がありました。

その後、鳥屋野潟漁業協同組  
合の方より、鳥屋野潟の魚につ  
いてクイズが出題され、参加し  
た皆さん手をあげて答えていま  
した。

教室の後ろには、鳥屋野潟で  
とれた魚やエビが置かれ、子ど  
も達は喜んで目で見て、触れて  
いました。

# 平成二十七年 「冬の交通事故防止運動」 にかける啓発活動の実施



去る十二月十七日(水)、ス  
ーパーセンタームサシ新潟店で  
「冬の交通事故防止運動」にか  
かる啓発運動が行われ、当山潟  
コミユニティ協議会交通対策部  
会も参加しました。



最後に鳥屋野

潟の魚を使用し  
た料理が出され  
皆さん舌鼓をう  
たれていました。  
料理については、  
本職の料理人の方  
に作って頂きました。



二月七日に行われた「鳥屋野  
潟の恵みを考え食する会」のよ  
うな大規模な内容ではありませ  
んが、このような行事も鳥屋野  
潟の良さを知ってもらうには必  
要なのではないかと思いました。



当日はスーパーセンタームサシ  
を利用するお客様に対して、チ  
ラシ及び啓発品を配布しました。